

巻頭言

『Furukawa-Sky Review』 発刊にあたって
Launching the Premiere Issue of "Furukawa-Sky Review"社長 加藤 仁
President Masashi Kato

古河スカイは社会と地球環境に優しいアルミニウムを通じて、以下の経営理念を掲げ、事業活動を推進しております。

1. お客様に満足いただける製品・サービスを開発・提供し、企業価値を高めるとともに、社会の発展に寄与します
2. 良い企業市民として、持続可能な社会の構築に取り組みます
3. 働く人を大切にし、ゆとりと豊かさを実現します
4. 倫理に基づき行動し、法令を遵守し、徳のある企業を目指します

当社は大変良いお客様に恵まれています。常にお客様への「感謝」の気持ちを忘れずに、QCDはもとより、研究開発面も含めて、古河スカイに頼めば安心だと思っていただけるよう全社をあげて業務に取り組んでおります。研究者、工場技術者は営業と一緒にお客様を尋ね、新製品の開発、品質・技術の向上などあらゆる分野において、変化するお客様のニーズに幅広く迅速に対応することを最優先に考えております。さらに、お客様のご要求にお応えするだけでなく、開発のパートナーとして古河スカイをよくご理解いただき、お客様との技術的キャッチボールを十分に行い、古河スカイからも積極的にソリューションをご提案していきたいと考えております。

古河スカイグループからお客様、関連する分野の技術・研究者の方々に当社の技術情報、および新製品・新技術情報を発信することを目的として、この度、『Furukawa-Sky Review』を創刊することにいたしました。古河スカイグループの事業は軽量性、リサイクル性、熱・電気伝導性、加工性、耐食性に優れるアルミニウム材料の特徴が発揮される缶、箔、印刷版、自動車、熱交換器、空調フィン、航空機、LNG、金型用厚板などの分野に展開されており、『Furukawa-Sky Review』はこれら各分野における成果をタイミング良く、社会に向けて発信する役割を担っています。

『Furukawa-Sky Review』に期待することは、第一に、お客様に古河スカイの技術開発力、製品をご理解いただき、これをもとに、お客様と永続的かつ強固な信頼関係を構築していくことです。第二に、『Furukawa-Sky Review』を手にされたお客様と古河スカイ技術者の新たな出会いの機会をもたらし、新製品開発、ビジネスチャンス創出に結びつけることです。

古河スカイはこれまでの缶、箔等の主要アルミニウム製品に加えて、今年から加工品事業の拡大を目指します。自動車、車両、船舶などの輸送関連と電気・電子、情報通信向けに高付加価値の新製品を市場投入します。『Furukawa-Sky Review』ではフルポラスやヒートシンク、ファスコートなどの新商品を紹介しています。加工品事業分野のお客様には古河スカイの名前がよく浸透しておりませんので、ぜひ、この機会に名前を覚えていただき、お声をかけていただければ幸いです。

最後になりましたが、私たちは真のリーディングカンパニーを目指して、全員一丸となって、「感謝」と「謙虚」の気持ちを忘れず、お客様の望まれる製品開発、最大の満足の提供に邁進してまいりますので、関係各位のご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。